# 研究集会「公的大規模データの利用におけるプライバシー保護の理論と応用」

日時: 2016年12月8日(木) 10:00~17:10, 9日(金) 10:00~17:10

場所: 統計数理研究所・セミナー室1(東京都立川市緑町10-3)

### 12月8日(木)

## **午前** 座長: \_ 瀧敦弘 (広島大学・大学院社会科学研究科)

- 10:00~10:40 佐井至道 (岡山商科大学・経済学部) 「曖昧な母集団情報を考慮に入れたノイズを含む個票データのリスク評価」
- 10:40~11:20 稲葉由之 (明星大学・経済学部) 「米国センサス局におけるミクロデータの地域区分 10 万人基準の根拠」
- 11:20~12:00 星野伸明 (金沢大学・人間社会研究域経済学経営学系) 「匿名データの個票開示リスク」

#### **午後**1 座長: 佐井至道 (岡山商科大学・経済学部)

- 13:00~13:40 阿部穂日 (一橋大学・経済研究所) 白川清美 (一橋大学・経済研究所) 「二次利用のための大規模データベースの作成 一合成データの作成と秘匿セルの抽出ー」
- 13:40~14:20 白川清美 (一橋大学・経済研究所) 「利用者指向に基づく匿名データの作成」
- 14:20~15:00 南和宏 (統計数理研究所・モデリング研究系) 「集計表秘匿における差分攻撃の考察」

#### 午後2 座長: 間野修平 (統計数理研究所・数理・推論研究系)

- 15:10~15:50 間野修平 (統計数理研究所・数理・推論研究系) 「開示制御への代数的接近 分割の可乗測度と整数計画の緩和」
- 15:50~16:30 竹居正登 (横浜国立大学・大学院工学研究院) 「1次元強化ランダムウォークの極限挙動について」
- 16:30~17:10 持橋大地 (統計数理研究所・数理・推論研究系) 「無限木構造 HMM に関する話題」

## 12月9日(金)

#### <u>午前</u> 座長: 間野修平 (統計数理研究所・数理・推論研究系)

- 10:00~10:40 種村正美 (統計数理研究所・名誉教授) 「空間分割の統計的側面 --- Poisson Voronoi Cell 分割を中心にして」
- 10:40~11:20 伊藤栄明 (統計数理研究所·名誉教授)
  「On the minimum of gaps generated by 1-dimensional random sequential packing」
- 11:20~12:00 佃康司 (東京大学・大学院総合文化研究科) 「大きな母数をもつ Ewens 抽出公式のポアソン近似について」

### **午後** 座長: 星野伸明 (金沢大学・人間社会研究域経済学経営学系)

- 13:00~13:40 大和元 (鹿児島大学・理学部・名誉教授) 「ディリクレ過程の汎関数の期待値」
- 13:40~14:20 渋谷政昭 (慶應義塾大学・理工学部・名誉教授) 「Pitman 確率分割における Ewens 仮説の検定」
- 14:20~15:00 小林良行 (総務省統計研修所) 「統計情報の構造に関する試論的考察 ー統計メタデータアーカイブの展開可能性ー」

#### 午後 座長: 小林良行 (総務省統計研修所)

- 15:10~15:50 中村英昭 (総務省政策統括官(統計基準担当)) 「公的統計の二次的利用に関する最近の動向について」
- 15:50~16:30 谷道正太郎(独立行政法人統計センター) 伊藤伸介 (中央大学・経済学部) 「オーストラリアにおける二次的利用について - オンデマンド集計の現状を中心に - 」
- 16:30~17:10 伊藤伸介 (中央大学・経済学部) 星野なおみ (独立行政法人統計センター) 阿久津文香 (総務省統計局) 「国勢調査ミクロデータに対する匿名化措置の可能性に関する実証研究 ー地域の人口規模に着目して一」

科学研究費補助金(基盤研究(B)(一般)) 研究代表者:佐井至道 「公的大規模データの利用におけるプライバシー保護の理論と応用」 科学研究費補助金(基盤研究(C)(一般)) 研究代表者:間野修平 「分割の確率モデルとベイズ的データ解析への展開」 統計数理研究所共同利用(一般研究 2) 研究代表者:佐井至道 「公的大規模データの利用におけるプライバシー保護の理論と応用」